

記入例2. 日本人同士で既にアメリカの方式で婚姻が成立している場合

婚姻届

平成 年 月 日届出

大使 殿
総領事

受理 平成 年 月 日
第 号

公館印

送付 平成 年 月 日
第 号

修正液などは使えません。書き間違えた場合は二重線を引いて二重線にかかるように印鑑又は右手の親指の拇印を押して下さい。

書類調査 戸籍記載 記載

(よみかた)	夫 になる人		妻 になる人														
	氏名	やまだ たろう 山田 太郎	氏名	たかは たかこ 高橋 たか子													
元号で。	昭和XX	年 3月14日	昭和XX	年 4月23日													
住所	アメリカ合衆国ニューヨーク州スカースデール村 モンター通り72		左に同じ														
本籍 (外国人のときは 外国籍を記載)	世帯主の氏名 山田 太郎 埼玉県さいたま市浦和区 岸町四丁目1番		世帯主の氏名 左に同じ 東京都千代田区霞が関 五丁目2番														
氏を選んだ 人が戸籍の 筆頭者になる。	筆頭者の氏名 山田 太郎		筆頭者の氏名 高橋 隆夫														
父	山田 一郎	続き柄	父	高橋 隆夫													
母	花子	二男	母	道子													
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍 (左の☑の氏の人すでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 埼玉県さいたま市浦和区岸町四丁目1番															
同居を始めたとき	平成XX年 9月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めるときのうち早いほうを書いてください)																
初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)		<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年 月 日)														
同居を始める 前の夫婦の 離別死別した 場合は元号 で記載	<table border="1"> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> <tr><td>夫</td><td>妻</td></tr> </table>		夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	1. 農業など 2. 自由業 3. 企業・ ら99% 3にあ 年末消 5. 1から 6. 仕事 本籍地はダッシュ (-) などを使わず戸籍のと おりに記載。新本籍地 を従前の本籍地と別の 住所にする場合は、事 前に市町村役場に地番 の確認が必要。 いる世帯 している世帯 者世帯で務め先の従 業者数が1人以上か 約の雇用者は5 団体の役員の世界帯 (日々または1 いる者のいる世帯 するときだけ書いて ください)		
夫	妻																
夫	妻																
夫	妻																
夫	妻																
夫	妻																
夫	妻																
夫婦の職業	夫の職業 妻の職業																
その他	平成 XX年 XX月 XX日	アメリカ合衆国 ニューヨーク州	の方式により婚姻成立、	ニューヨーク州 ニューヨーク市 書記官 作成の													
届出 署名 押印	夫	山田太郎	妻	高橋たか子													

事件簿番号 (届出人の連絡先及び電話番号)

12 Center Street,
Scarsdale, NY 10000
Tel:212-371-8222

欄外に住所と電話番号を英語で